

# 令和4年度 第1回 大学院セミナー

令和4年2月22日

分野名 (責任者名)(内線)	病態解析・診断学分野 責任者名 柳原 克紀 (内線 7574)
演題	HTLV-1 に対する総合的な感染対策:アップデート
講師等	国立感染症研究所, 血液・安全性研究部, 部長 浜口 功 先生
概要	<p>成人 T 細胞白血病(ATL)や HTLV-1 関連脊髄症(HAM)、HTLV-1 関連ブドウ膜炎(HU)は、HTLV-1 の感染によって引き起こされ、長い潜伏期を経て発症します。有効な感染対策を示し、HTLV-1 感染を克服することは我が国の喫緊の課題と言えます。</p> <p>浜口先生らの研究グループは HTLV-1 感染状況の動向の把握、新たに対策が必要となっている母乳以外の感染経路、若年層における水平感染の実態とその増加要因の解明などに取り組みされており、感染予防や感染拡大防止策に関する研究をさまざまにおこなっておられます。また HTLV-1 検査法の標準化や迅速診断キットの開発などを世界に先駆けて進めておられ、検査の進め方に関するガイドラインを策定し、その改訂や普及にも取り組まれておられます。</p> <p>今回はこのような総合的な HTLV-1 の感染対策の最新的话题をご講演いただく予定です。</p>
開催日時	令和4年4月14日(木) 18:00 ~ 19:00
開催方法	良順会館 専斎ホール
備考	開催方法がオンラインセミナーから変更になりました。  お問い合わせ 検査部 長谷川寛雄 ( hhase@nagasaki-u.ac.jp )

- 先端医療科学特論(基礎編)  
 先端新興感染症病態制御学特論  
 日本語(Japanese)

- 先端医療科学特論(臨床編)  
 先端放射線医療科学特論  
 英語(English)